

1年理科 評価規準

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評 価 規 準	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な物理現象を日常生活や社会と関連付けながら，光と音，力のはたらきを理解している。 ・身の回りの物質の性質や変化に着目しながら，物質のすがた，水溶液，状態変化を理解している。 ・いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら，生物の観察と分類の仕方，生物のからだの共通点と相違点を理解している ・大地の成り立ちと変化を地表に見られる様々な事物・現象と関連付けながら，身近な地形や地層，岩石の観察，地層の重なりと過去の様子，火山と地震，自然の恵みと火山災害・地震災害を理解している ・それらの観察，実験などに関する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、規則性、関係性、共通点や相違点、分類するための観点や基準を見いだして表現するなど、科学的に探求している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・物質やエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。 ・生命や地球に関する事物・現象に進んで関わり，科学的に探究しようとする態度、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与しようとしている。
評 価 方 法	○授業観察、ワークシート、小テスト、定期考査	○授業観察、ワークシート、小テスト、定期考査	○授業観察、提出物、ワークシート
カ テ ィ ン グ ポ ィ ン ト	90～100%・・・「5」 80～90%・・・「4」 50～75%・・・「3」 20～50%・・・「2」 0～20%・・・「1」	それぞれの観点別評価は原則として 「A」・・・80%以上 「B」・・・50%以上 「C」・・・50%未満	

2年理科 評価規準

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評 価 規 準	<ul style="list-style-type: none"> ・化学変化を原子や分子のモデルと関連付けながら，物質の成り立ち，化学変化，化学変化と物質の質量を理解している。 ・電流，磁界に関する事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら，電流，電流と磁界を理解している。 ・生物の体のつくりと働きとの関係に着目しながら，生物と細胞，植物の体のつくりと働き，動物のからだのつくりと働きを理解している。 ・気象要素と天気の変化との関係に着目しながら，気象観測，天気の変化，日本の気象，自然の恵みと気象災害を理解している。 ・それらの観察，実験などに関する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，規則性や関係性を見いだして表現するなど，科学的に探求している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・物質やエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。 ・生命や地球に関する事物・現象に進んで関わり，科学的に探究しようとする態度、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与しようとしている。
評 価 方 法	○授業観察、ワークシート、小テスト、定期考査	○授業観察、ワークシート、小テスト、定期考査	○授業観察、提出物、ワークシート
カ テ ィ ン グ ポ イ ン ト	90～100%・・・「5」 80～90%・・・「4」 50～75%・・・「3」 20～50%・・・「2」 0～20%・・・「1」	それぞれの観点別評価は原則として 「A」・・・80%以上 「B」・・・50%以上 「C」・・・50%未満	

3年理科 評価規準

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・化学変化をイオンのモデルと関連付けながら、水溶液とイオン、化学変化と電池を理解している ・物体の運動とエネルギーを日常生活や社会と関連付けながら、力のつり合いと合成・分解、運動の規則性、力学的エネルギーを理解している ・生命の連続性に関する事物・現象の特徴に着目しながら、生物の成長と殖え方、遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化を理解している ・身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、天体の動きと地球の自転・公転、太陽系と恒星を理解している。 ・日常生活や社会と関連付けながら、生物と環境、エネルギーと物資、自然環境の保全と科学技術の利用を理解している ・それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しをもって観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、【特徴、規則性、関係性】を見出して表現している。また、探求の過程を振り返っている。 ・見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈するとともに、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について科学的に考察して判断している。 ・観察、実験などを行い、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して判断している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・物質やエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 ・生命や地球に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与しようとしている。
評価方法	○授業観察、ワークシート、小テスト、定期考査	○授業観察、ワークシート、小テスト、定期考査	○授業観察、提出物、ワークシート
カテゴリ	90～100%・・・「5」	それぞれの観点別評価は原則として	
ポイント	80～90%・・・「4」	「A」・・・80%以上	
	50～75%・・・「3」	「B」・・・50%以上	
	20～50%・・・「2」	「C」・・・50%未満	
	0～20%・・・「1」		